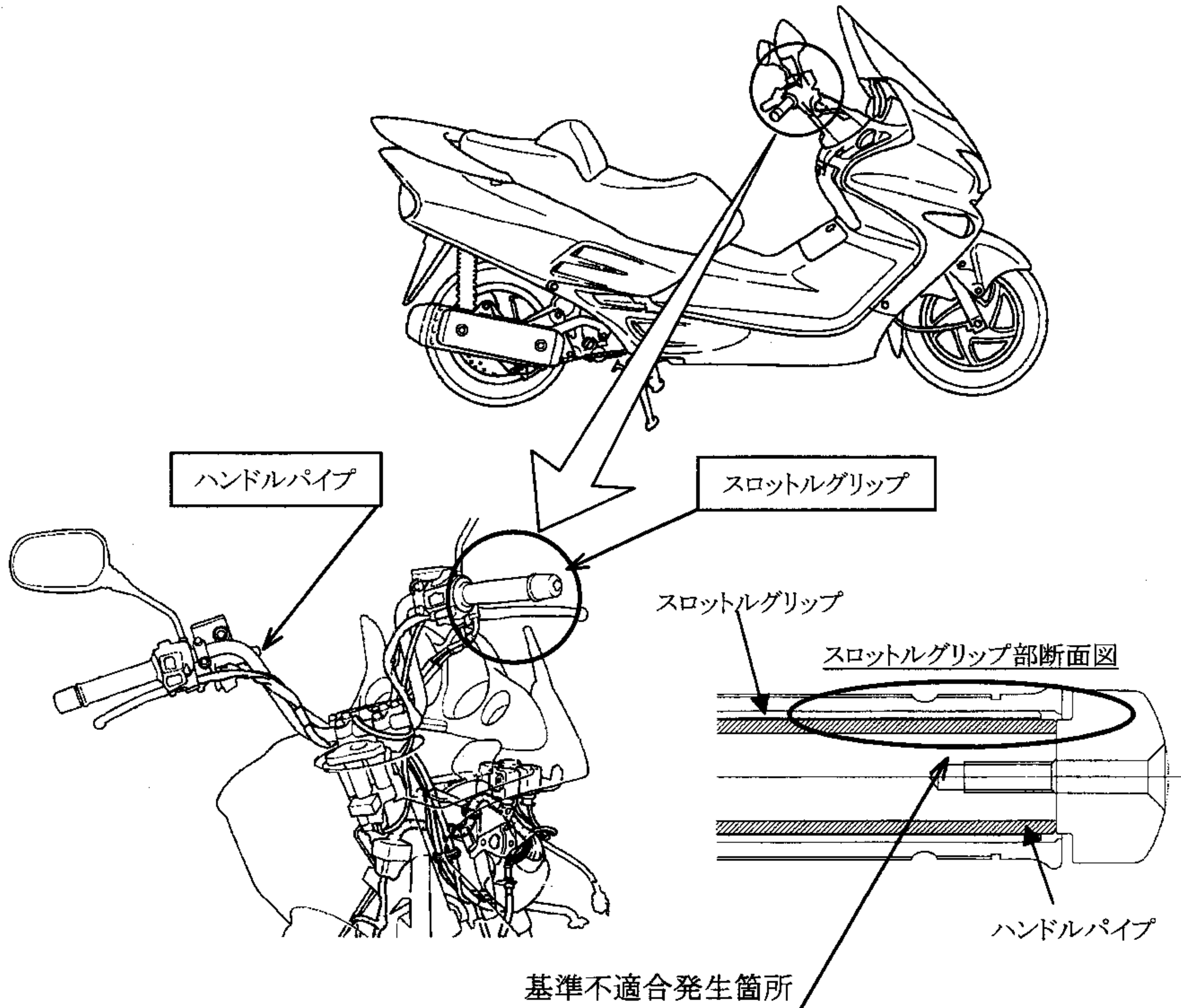


改善箇所説明図



二輪自動車の加速装置(スロットルグリップ)において、スロットルグリップのハンドルパイプへの挿入部の構造が不適切なため、当該部位に水が浸入してハンドルパイプに錆びが発生しスロットルグリップが滑らかに作動しなくなり、最悪の場合、スロットルグリップが戻らなくなり、原動機の回転が下がらなくなるおそれがある。

注: は交換部品を示す。

改善内容

全車両、当該スロットルグリップとハンドルパイプを対策品に交換する。

対策前	対策後
ハンドルパイプが 3.1mm 出ている。	ハンドルパイプが 4mm 引っ込んでいる。
※先端のキャップを含むハンドルの全幅は変わらない	

識別:メインスタンド右側支点付近に赤色ペイントを塗布する。